

企画展「<蔵出し博物館> 日本のチョウ・フィリピンのチョウ」実施要項

1 趣 旨

県立博物館が所蔵する標本を、広く県民に披露する機会として「蔵出し博物館」を企画する。平成28年度は、「日本のチョウ・フィリピンのチョウ」と題して、博物館の収蔵するチョウの標本を展示する。

元博物館館長の福田晴夫氏は1970年代にフィリピンに留学し、チョウを研究・採集された。その収蔵品は博物館に寄贈され、同定・登録作業を行った。また、元鹿児島昆虫同好会会員の神園香氏は、日本各地及び東南アジアなどで採集され、90箱に及ぶ標本を作製された。遺族より寄贈されたこのコレクションもあわせて公開する。

2 期 間 平成28年12月17日(土)～平成29年3月5日(日)

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 12/19(月), 12/26(月), 12/27(火), 12月31日(土)

1/1(日), 1/2(月), 1/10(火), 1/16(月), 1/23(月),

1/25(水), 1/30(月)

2/6(月), 2/7(火), 2/13(月), 2/20(月), 2/27(月), 2/28(火)

3 会 場 県立博物館 本館1階企画展示室

4 入場料 無 料

5 展示内容

(1) 日本のチョウ 【標本ダンス 10竿】

・神園コレクションから日本のチョウを抜粋して展示

(2) フィリピンのチョウ 【標本ダンス 5竿】

・フィリピンコレクションの解説 ・各種の標本と生態写真, 解説

(3) 台湾のチョウ 【標本ダンス 2竿】

・1968年に鹿児島大学生物研究会が、福田晴夫氏をゲストに迎えて行った台湾および紅頭嶼採集品を、コラム的に展示する。

(4) エントランス チョウのオブジェ

6 関連行事

(1) ミュージアムトーク 12/17(土), 12/18(日), 12/25(日), 1/3(火)

1/15(日) 他 団体客が来た際に、臨機応変に対応する。

(2) 自然便り 12月号「日本のチョウ・フィリピンのチョウ」

(3) 特別ミュージアムトーク・講演会 2/4(土) 14時～「福田晴夫氏による解説・講演」
「フィリピンから鹿児島に飛来したチョウーフィリピン大学留学回顧談とチョウの話ー」
(鹿児島昆虫同好会例会と兼ねる)